

令和4年
8月1日発行

しま

議会だより No.50

第1回臨時会 議決結果

会期:5月12日から5月13日まで

第1回臨時会では、正副議長をはじめ、常任委員会などの委員が選任されました。

また、専決2件、人事案件1件を承認、同意しました。

各議員の賛否の結果は、以下のとおりです。

議案番号	議案	議決結果	新市民クラブ				改革クラブ		津島自由クラブ			共産党議員団		公明党つしま		無会派			
			日比野郁郎	西山良夫	加藤哲司	伊藤久夫	中川喜文	加藤則之	沖廣	垣見啓之	安井貴仁	服部哲也	浅井英昭	伊藤恵子	太田幸江	本田雅英	森口達也	宇藤久子	上野聡久
専決1	専決処分の承認（津島市市税条例の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決2	専決処分の承認（令和4年度津島市一般会計補正予算（第1号））	承認	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23	津島市監査委員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○

※ 議長は、採決に加わっていません。○：賛成 ×：反対



第1回臨時会で選任された、正副議長と委員会の委員を紹介します。

議長 安井 貴仁 副議長 沖 廣

厚生文教委員会

◎西山良夫 ○中川喜文 本田雅英
森口達也 安井貴仁 太田幸江
沖 廣 垣見啓之 服部哲也

総務建設委員会

◎伊藤久夫 ○浅井英昭 日比野郁郎
伊藤恵子 宇藤久子 加藤則之
上野聡久 加藤哲司 長屋大和

下水道事業調査特別委員会

◎加藤則之 ○伊藤恵子 本田雅英
西山良夫 上野聡久 垣見啓之
浅井英昭

◎委員長 ○副委員長

第2回定例会 議決結果

会期:5月30日から6月23日まで

第2回定例会では、議案14件、人事案件2件、議員提出議案1件を可決、同意しました。また、請願1件は不採択となりました。

各議員の賛否の結果は、以下のとおりです。

議案番号	議案	議決結果	新市民クラブ					改革クラブ			津島自由クラブ			共産党議員団		公明党つしま		無会派		
			日比野郁郎	西山良夫	加藤哲司	伊藤久夫	中川喜文	加藤則之	沖廣	垣見啓之	安井貴仁	服部哲也	浅井英昭	伊藤恵子	太田幸江	本田雅英	森口達也	宇藤久子	上野聡久	長屋大和
24	津島市職員の給与に関する条例等の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25	津島市の議会の議員及び長の選挙における自動車の使用並びにピラ及びポスターの作成の公営に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26	津島市市税条例等の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27	津島市国民健康保険税賦課徴収条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28	津島市子ども医療費支給条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29	津島市消防団条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30	津島市消防団員等公務災害補償条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	令和4年度津島市一般会計補正予算(第2号)(注1)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	令和4年度津島市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33	令和4年度津島市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34	指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
35	令和4年度津島市一般会計補正予算(第3号)(注2)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36	令和4年度津島市一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
37	令和4年度津島市一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38	津島市固定資産評価審査委員会委員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問1	人権擁護委員の推せんにつき意見を求めること	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	【議員提出議案】地方公共団体情報システムの標準化に向けての意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
請願1	「消費税5%引き下げ、複数税率・インボイス制度の即時廃止を求める意見書」採択を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	

※ 議長は、採決に加わっていません。○：賛成 ×：反対

(注1・2) 議決順序が変わり、字句および数字等の整理が行われたため、次の議案は議決後に補正号数等が変わりました。

議案第31号 一般会計補正予算(第2号) → (第3号)

議案第35号 一般会計補正予算(第3号) → (第2号)

●●● このような理由で、**賛成・反対** しました ●●●

※議決結果については、2・3ページを参照してください。

**議案第27号 国民健康保険税賦課徴収
条例の一部改正**

議案の概要 地方税法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税の課税限度額を引き上げるもの。

賛成

公明党つしま 本田雅英

医療費が増加する中で中間所得層の負担をこれ以上増やさないため、高所得者と中間所得者との負担バランスを考慮するとやむを得ない。不利益のさかのぼり適用とならないよう、専決処分も視野に改正時期の再検討を。

**議案第28号 子ども医療費支給条例の
一部改正**

議案の概要 18歳以下の子ども医療費の受給資格者を拡大し、所得制限を廃止するもの。

賛成

日本共産党議員団 太田幸江

当市は、子どもたちが病気になったときにお金の心配なく医療を受け、安心して子育てができるまちへと大きく飛躍した。無料化拡大のために長年、粘り強く運動してきた市民の皆さんに敬意を表する。

公明党つしま 本田雅英

所得制限撤廃は昨年に議会4会派で市長に要望したところであり、その実現に賛成。事務量の負担減もできることから、8月の実施が好ましかった。単なる対象拡大に終わらず子育て世代の呼び込みにつなげるようPRを。

議案第29号 消防団条例の一部改正

議案の概要 消防団員の報酬額の改定と、休団制度を設けることに伴い、改正するもの。

賛成

公明党つしま 本田雅英

消防団員の確保のための施策であり賛成。現状は、条例定数を大幅に下回っているが、蛭間分団などコミュニティとタイアップして定数どおりに団員を確保する地区もある。好事例を手本に、市全域で団員の確保を。

**議案第30号 消防団員等公務災害補償
条例の一部改正**

議案の概要 消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律の一部改正に伴い、改正するもの。

賛成

公明党つしま 本田雅英

法律改正に伴う規定の整理であり賛成。法律改正どおりだが、法律が改正に至った経緯について説明が不足していた。議会への説明だけでなく消防団員にも説明が必要な改正。法律改正の背景まで理解し、説明してほしい。

議案第31号 一般会計補正予算（第2号）

賛成

日本共産党議員団 伊藤恵子

デジタル、まちづくり、民間委託などに多額の予算が計上され、市民が置き去りにされないか懸念されるが、子どもの医療費無料化が18歳まで拡大されるなど、市民の願いが実現される予算にもなっているので賛成。

公明党つしま 本田雅英

子どもの安全・保護者の安心が向上する「神守こどもの家建設工事費」、県下最高レベルの「子ども医療扶助費」・「がん患者アピアランスケア支援補助金」など高く評価する。「帯状疱疹ワクチン接種助成」を提案し賛成。

宇藤久子

放課後児童健全育成事業である神守こどもの家について、令和5年4月の開所を目標に、神守小学校敷地内への整備費が補正予算に計上されている。今後も、学童保育等への支援を要望して賛成。

議案第34号 指定管理者の指定

反対

日本共産党議員団 伊藤恵子

Park-PFIは議会の議決も不要で、公園の遊具等がどうなるのかなどの決定も市と業者の「協定」に委ねられ、住民参加による「公園づくり」になっていない。公園内で利益を得る民間事業者への指定管理委託に反対。

賛成

公明党つしま 本田雅英

天王川公園の指定管理者の指定により、施設が充実しサービスも向上して公園の魅力が高まる。また、民間資金の活用で、市の財政負担も軽減される。市のPark-PFIに対する新たな取り組みを高く評価し賛成。

宇藤久子

天王川公園の再整備には、Park-PFIと指定管理業務を一体的に行う民間事業者が選定され、公園内には、芝生広場、サービスセンター、駐車場などが設けられる。今後も多様な人々が利用しやすい公園を願い、賛成。

議案第36号 一般会計補正予算（第4号）

賛成

日本共産党議員団 太田幸江

給食費が家計に大きくのしかかっている。令和5年4月以降も無償化を続けることを強く要望する。憲法第26条第2項に義務教育は「無償」とするとあり、無償化は自治体任せにせず国が責任をもって進めるべきである。

公明党つしま 森口達也

当市が他自治体に先んじて、成長盛りで、これからの大切な子どもたちのための施策として、地方創生臨時交付金を活用し、給食費の完全無償化の事業を実施する英断をしたことに敬意を表するものである。

議員提出議案第3号 地方公共団体情報システムの標準化に向けての意見書

反対

日本共産党議員団 太田幸江

国は自治体との「情報システムの共同化・集約の推進」を掲げ、自治体の業務内容を国のシステムに合わせていく標準化を進めようとしている。標準化は、自治体独自の施策の抑制につながる。

賛成

公明党つしま 森口達也

市民の生活の利便性向上と、命と暮らしを守り、安心と希望のために社会全体として、ますます進展していくデジタル化の流れに乗り遅れることなく、移行を推進していくことは、必須である。

請願第1号 「消費税5%引き下げ、
複数税率・インボイス制度の即時廃止を
求める意見書」採択を求める請願

反 対

改革クラブ 加藤則之

引き下げは、社会保障充実にブレーキがかかり、市税も約15億円減額され反対。インボイス制度はOECD36カ国で実施され、正確な取引に重要で反対。ただし、公益的、高齢者の生きがいづくり事業には特例が必要。

賛 成

日本共産党議員団 伊藤恵子

コロナ禍、物価高騰の対応には、不正も行政手続きミスもなく、誰一人取り残さず支援できる消費税引き下げが最も効果的。免税業者である中小零細企業やフリーランスに大増税を押し付けるインボイス制度は中止すべき。

市議会をのぞいてみよう

議会を映像で見る

本会議の様子は、クローバーテレビで放送しています。また、インターネットで録画配信もしています。（配信は、会議終了から1～2週間後に開始されます。）
スマートフォン・タブレットでもご覧いただけます。



津島市議会 映像配信

検索

議会だよりを読む

議会だよりは、議会活動について広く皆さまにお知らせするため、定例会や臨時会の内容を中心に掲載しています。
発行は5月、8月、11月、2月の年4回です。

過去の議会だよりはこちら→



津島市議会だより

検索

会議録を読む

本会議の会議録は、インターネットで公開しています。また、発言者やキーワードを指定して、検索することもできます。（公開は、議会終了から約2カ月後です。）
スマートフォン・タブレットでもご覧いただけます。



津島市議会 会議録

検索



●●● よりよい市政を目指し、市に対して議員が **質問** しました ●●●



新市民クラブ
中川喜文

地域包括ケアシステムの件

Q 地域包括ケアシステムとはどのようなものか。

A 健康福祉部長

高齢者などが住み慣れた地域で自分らしい生活を続けることを目的とした総合的なサービスを地域で提供する仕組み。当市においては、方向性などについて定めた地域包括ケアビジョンを策定し進めている。

Q 当市における高齢者人口、高齢化率は。

A 健康福祉部長

令和4年4月1日現在、高齢者人口は1万8,078人、高齢化率は29.8%である。

Q 介護度が上がらないようにしていくことは、高齢者本人やその家族にとっても負担が減り、また医療費、介護費においても抑制の効果が得られるため、介護度に応じた適切なサービスを提供してほしい。健康寿命の延伸については。

A 健康福祉部長

長寿教室などの充実に努め、平均自立期間の推移を注視していく。

Q コロナ禍におけるフレイル（※）が心配となるが、

介護予防、健康づくりに対する市長の見解は。

A 市長

市民が健康であることが最も大切。笑顔で健幸大作戦や健幸ウォークブル事業などを通して、市民が楽しく取り組み、人生100年時代を健康でいきいきと生きていける津島市を目指していく。

その他の質問

- ・児童虐待の件
- ・消防団の件

※加齢や外出機会の減少で心や体の働きが低下すること。



宇藤久子

天王川公園の再整備に関する件

Q 何社の民間事業者が提案書等を出したのか。

A 建設産業部長

天王川公園の再整備や管理物の内容や規模等を鑑み、1団体が4社から6社の建物や造園、商業など異なる業種で構成された、3団体より提案があった。

Q スターバックスコーヒーの整備位置はどのあたりか。

A 建設産業部長

中央トイレの北隣に整備される予定である。

Q 審査で選ばれた民間事業者は、公園内にどのようなものを設けるのか。

A 建設産業部長

スターバックスコーヒーの他に、芝生広場、公園利用者の窓口となるサービスセンター、作業員が使用する公園管理事務所、駐車場、自転車・バイクの駐輪スペース、花の植栽、案内板等が整備される予定である。

Q 総額2億2,400万円のうち、市と国が3,600万円ずつ負担するとあるが、市はどこを負担するのか。

A 建設産業部長

市が負担するのは、芝生広場、サービスセンター、公園管理事務所、駐車場、駐輪スペース、花の植栽の一部として3,600万円を負担する。



▲スターバックスコーヒー

その他の質問

- ・津島てら・まち御縁結びについて



公明党つしま
森口達也

給食無償化事業について

Q 小・中学校、保育所、幼稚園、認定こども園等の給食費を完全無償化する事業内容は。

A 教育委員会事務局長

コロナ禍での物価高騰に伴う経済的な負担を考慮し、子育て世代を応援するため、令和4年9月から5年3月まで、小・中学校の給食費を完全無償化するもの。

A 健康福祉部長

市内外の保育所、幼稚園、

認定こども園などに入所している0歳から5歳児クラスの児童の給食費を補助するもの。

Q 令和5年4月からは通常どおり徴収することになると思うが、その対応は。

A 教育委員会事務局長

現在のコロナ禍のさまざまな状況を考慮する必要があるが、小・中学校については、現在のところ、令和5年4月からは給食費を徴収する予定。

A 健康福祉部長

保育所、幼稚園、認定こども園などについても、令和5年4月からは給食費を徴収する予定。

Q 今般、食材費価格の高騰は輸入食材に頼る状況に起因するところが大きな要因と思う。地域・地元産の食材を採用した場合、供給の安定化が図れ、地域農業の振興や食育の観点からも有用と考えるが、どうか。

A 教育委員会事務局長

地域・地元産の食材を採用することは地域農業の振興や食育の観点から、大変有用と考える。現在、肉や野菜などは地産地消の考えに基づき、愛知県産を中心に国産品をできる限り使用するよう取り組んでいる。

その他の質問

- ・おでかけタクシー事業
- ・デジタル田園都市国家構想



改革クラブ
沖 廣

今後の施策事業推進の件

Q 施策事業推進にあたり、職員の意識改革、資質向上も含めて、人材育成をどう進めるのか。

A 市長公室長

職員一人一人の能力を引き出すこと、また学び直し、リスキリングを行い、いかなる社会情勢にも対応できる人材育成を行う。第一歩として、専門的なスキルを持つ民間人材から職員に対して講演や助言をもらい、職員の意識改革を図る。

Q 市民サービスが低下しないことが一番大事で、事業を推進するにあたり効率化、合理化だけでは済まない部署もある。対市民と直接対応する部署については、人員を要する部署もあると思うが、どのように考えているのか。

A 市長公室長

各部署で業務量や業務分担の把握、改善を行い、必要となる対応策の提案が必要。その上で新しく行政需要が増える部門へは重点的に職員を配置するなど、柔軟な人事管理をする。

Q 職員が働きやすい環境が望ましいが、優秀な人材を確保するために、令和5年

度の職員の新規採用についての見解は。

A 市長公室長

チャレンジ精神が旺盛で行動力のある多様な人材を求めため、職員採用試験を見直した。また、組織の活性化を図るため、異なる採用方法を導入し、多様な職員を求めた。さらに、幅広い層の応募を受け付けるため、例年7月の採用試験を4月から実施したほか、民間企業で広く採用しているS P I（※）の導入、動画選考および自己P R方式の試験を実施し、人物重視の採用試験に変更した。

※総合適正検査のこと。「能力検査」「性格検査」の二つから構成。



津島自由クラブ
服部哲也

価値と活力ある
まちづくりを求めて

Q 駅の正面玄関となる中心市街地のまちづくりとして、取り組むべき方向とは。

A 建設産業部長

市街地の拠点性や生活利便性が高まり、まちなか居住の促進や交流人口の増加に連動する形で民間投資も促進され、地域経済の活性化へ発展していく。

Q 次の時代を形成するZ世代（※）におけるトレンド

ニーズ等は、調査の中を含めていく予定はあるのか。

A 建設産業部長

市場調査の中で、IT・ICT企業や服飾デザイナー企業など対話を行う予定であり、ノウハウやZ世代のトレンドについても聞いていく。

Q 名古屋津島線バイパスに取り組む姿勢については。

A 市長

名古屋津島線バイパスは、名古屋駅から津島市にダイレクトに西へ延びる道路で、当市、海部地域にとって近い将来、宝の道になる。

当市にとって大きなチャンスをもたらすものであり、

バイパス建設を推進する同盟会の会長としてしっかりと取り組んでいく。

Q 市長の考える成長と分配の考え方は。

A 市長

当市に成長と分配の好循環を進めるべく、次のステップへの準備ができた。5つのつしま成長戦略第3弾を掲げ、特に私が得意とするまちづくり分野でも「地域経済が活性化する発展都市、つしま」を推進していく。

※1995年から2010年頃に生まれた世代のこと。



改革クラブ
垣見啓之

部活動の地域移行に関する件

Q 令和4年4月26日に示された、運動部活動の地域移行に関する提言案の概略は。

A 教育委員会事務局長

地域におけるスポーツ団体等の整備や支援、指導者の質・量の確保、施設の確保、中学生にふさわしい大会、会費や保険の在り方等、地域移行を円滑に進めていく上で解決すべき7つの課題や方策が示された。

Q 提言を受けて、保護者に影響があると思われる項目は何か。

A 教育委員会事務局長

子どもの学校生活がどのように変化するか、また経済的な費用負担の増加、高校入試への影響はどうかなどが懸念されるのではないかと考えている。

Q 日本中学校体育連盟のルールは、これまで大会への参加は各学校単位でしか認めていなかったが、令和5年度から地域クラブでの参加も認めるという決定がなされた。この決定の影響をどう考えるか。

A 教育委員会事務局長

大会参加ルールの見直しにより、地域移行がより進むと考える。一方で、部活動が勝利至上主義にならないよう取り組む必要がある。

Q 今後、学校教育課と社会教育課の連携が大変重要になると考えるが、いかがか。

A 教育委員会事務局長

地域移行の課題解決には部活動を指導・助言している学校教育課と、地域スポーツを推進している社会教育課の連携は不可欠である。今後は、さまざまなテーマで協議していく必要があり、両課が連携・協力して取り組んでいく。



改革クラブ
加藤則之

今後のまちづくり

Q 観光センター、旧わざ・語り・伝承の館の跡地利活用と今後の計画は。

A 建設産業部長

今年度は、導入機能、官民連携の事業スキームや計画を決定する。次年度以降、各種団体と調整し、貸し出しに向け民間事業者を募集する。

Q 旧いちい信用金庫天王通支店、旧開導教会跡地周辺の用地取得と利活用方向は。

A 建設産業部長

都市的低未利用地を購入し、旧開導教会等の土地と一体的利活用で民間活力を呼び込み、土地利用を推進していく。今後は、天王川公園を基軸に、しっかり拠点を整備し、津島の魅力を向上させていきたい。

Q 天王川公園や津島神社、歴史ゾーンへのアクセス向上や、来訪者増加を見越した、橋詰見越線の用地取得の状況は。



又吉町
交差点
付近▶

A 建設産業部長

又吉町地内210mを予定。

国の補助金を活用し、道路幅6mを16mに拡幅する。用地取得は、今年度末で36.6%。工事は買収完了区間から順次進めていく。

Q 今後、市全体のまちづくりへの思いや進め方は。

A 市長

私の成長戦略に、「地域経済が活性化する発展都市、つしま」を掲げ、津島玄関まちづくり構想を示した。この構想は、都市活力の向上、都市環境の充実に向け、目玉事業になるもので、積極的に取り組んでいく。

その他の質問

- ・東口駅前広場整備事業
- ・都市計画と土地高度利用



日本共産党議員団
伊藤恵子

バス停留所の待合環境の改善を

Q ふれあいバス停留所の現状はどうなっているのか。

A 市長公室長

停留所で屋根があるのは、いずれも私有地で、津島駅、市民病院、唐臼下り線の3カ所。ベンチは市役所や市民病院など、幾つかの停留所で設置されている。

Q 停留所の改善を進める条件にはどういったものがあるのか。

A 市長公室長

屋根やベンチを設置する場合は、道路管理者の道路占用許可や、道路構造・交通安全等の基準を満たす必要がある。屋根の場合は、建築基準法の道路内建築制限の対象となる。私有地の場合は、地権者の同意や安全上の配慮も必要となる。

Q 市民要望も含め、バス停調査を行ったことがあるか。

A 市長公室長

要望は把握しており、これまでも停留所の待合環境の把握に努めてきた。

Q 国土交通省もバスの待合改善方針を出している。

市民の要望に対し調査し、

利用者の多いところから、順次、待合環境の改善に取り組んでほしいが、どうか。

A 市長公室長

ヨシヅヤ本店前は一定の幅員があることを確認している。県の道路許可の関係があり、詳細なところを指示して調査をしているので、引き続き取り組んでいきたい。



ふれあい
バス停▶

炎天下、雨降りには屋根がほしい



日本共産党議員団
太田幸江

名鉄津島駅周辺や トイレ等の改善について

Q 名鉄津島駅のトイレは劣悪である。改修の要望が多数寄せられているが。

A 建設産業部長

以前、市から名古屋鉄道に改修の要望をしたが、改修はできないとの回答があった。市も使いやすく、清潔なトイレの必要性は認識している。

Q 駅の東側の駐輪場を使いやすい駐輪場にすべきでは。

A 建設産業部長

今後、有料駐輪場の設置も含め、適切な位置、形状等を検討していく。

Q 視覚障がい者のために点字等の案内板を設置しては。

A 建設産業部長

視覚障がい者だけでなく、誰もが簡単に必要な情報を得ることができるものを検討していく。

Q 駅の西側の歩道は、段差やコンクリートで造られた花壇があり、大変歩きにくい。誰もが安心して歩ける歩道にしてほしいが、どうか。

A 建設産業部長

市は改修することができない。今後、名古屋鉄道と話し合いを進めていく。

Q 駅周辺は名古屋鉄道が管理しているが、市が介入して、整備を前に進めることはできないのか。

A 建設産業部長

令和元年度から意見交換を行っている。引き続き必要な整備等を協力して進めていく。



その他の質問

- ・使用済み紙おむつは園内で処分を
- ・ゆとりある教育現場に



公明党つしま
本田雅英

市民病院事業に関して

Q 診療報酬改定の影響はどれくらいの見込みか。

A 市民病院事務局長

6,120万円の増収見込み。

Q 地域包括ケア病棟の減算ルールへの対応は。

A 市民病院事務局長

できる限りの対策を進めて、減算を回避する。

Q 紹介受診重点医療機関入院診療加算への対応は。

A 市民病院事務局長

経路別入院率などの現状を参考に、シミュレーションを行い、検討を進める。

Q 経営強化プランは、計画策定ではなく成果が目的。どう取り組むか。

A 市民病院事務局長

今年度中にプラン実行計画も定めて、進捗状況管理、^{しんちよく}評価委員会の点検等を予定。

Q 救急患者対応は。

A 市民病院事務局長

当院で診るべき救急患者を可能な限り最大限受け入れ、役割を果たしていく。

Q 医師同行の開業医訪問は、

いつまでに終わるのか。

A 市民病院事務局長

6月開始で夏までに。

Q 経営強化についてどう認識しているか。

A 市長

地域住民の生命を守るために、経営強化の取り組みを進めていかなければならない。

Q 新設する経営戦略部戦略企画室の役割・位置付けは。

A 市民病院事務局長

「権限と責任の付与」、「経営戦略への専念」、「部門横断的組織」、「院長の補佐」の4点の役割を有する。



長屋大和

職員採用の件

Q さまざまな社会情勢の変化にともなう人材確保への影響で、予想される課題はどのようなものがあるか。

A 市長公室長

行政課題が多様化・複雑化する中、施策を実施する「ひと」への投資や改革が求められる。持続可能な行政サービスを提供するため、限られた人材をいかに育成し、職員の能力を引き出し、組織力につなげていくかが重要になる。学び直しを行

い、いかなる社会情勢にも対応できるよう人材育成を行うとともに、職員の意識改革を図っていく。

Q 就職・転職市場で、主体的・積極的に選ばれる魅力ある仕事として応募してもらうため、幅広い層の人材にどうPRするのか。

そして、どのように仕事の魅力とやりがいを伝え、人材確保につなげるのか。

A 市長公室長

今年度の採用募集の周知は、市政のひろば、ホームページ、インスタグラム、新聞、クローバーテレビの行政情報、ネットの情報サイトや行政情報を配信するiJAMPへの掲載、また

大学へも郵送を行った。この結果、従来ない遠方からも応募が来たため、広範囲にPRができたといえる。

今後もSNSの活用など、効果的な情報発信に努め、市の施策や魅力を内外に積極的に発信することで、市に対する注目度やイメージが高まる。さらに職員自らも広告塔となりメッセージを発することが必要である。

職員が意欲を持って主体的に仕事に取り組むことで、やりがいや働きがいを感じることができる。このことが組織力の向上にもつながる。当市の職員となり、市の施策に関わり、市の将来を担いたいという強い思いを持つ人材の確保・育成をしていく。



津島自由クラブ
浅井英昭

6月補正予算に関する件

Q 先進的な教育の推進は、そのまちで教育を受けさせたいという子育て世代の増加につながると考えるが、プログラミング教育を推進することで、市としてどうしていきたいのか。

A 教育委員会事務局長

プログラミング教育を推進することで、子どもたちの学ぶことに対する関心や意欲を高め、未来社会を自らの力で生き抜く力を育てていく。また、他の自治体

に先駆けてプログラミング教育を推進することで、津島の教育を受けたい、津島のまちに住みたいと思ってもらえるような魅力あるまちを目指していく。

Q 食品ロス削減マッチングサービスの概要は。

A 市民生活部長

食品ロス削減を目的として、市内の協力店舗が売れ残り品や規格外品など、廃棄の可能性のある食品を通常より安価で販売する情報をインターネット上の専用サイトから発信する。それを見て、市民等のサービス利用者がスマートフォンやパソコンから希望商品の購入予約をした上で実店舗に

て購入することができるサービスである。

Q 食品ロス削減マッチングサービスは、協力店舗の登録が非常に重要だと考えるが、周知や募集はどのように進めていくのか。

A 市民生活部長

市内協力店舗の募集については、津島商工会議所の会報へのリーフレット折り込み発送、個別訪問などを予定している。また、周知については、市政のひろばやホームページに加えて、リーフレットの市内全戸配布を予定している。協力店舗や利用者の登録料、利用料は無料の予定である。



新市民クラブ
伊藤久夫

施政方針に関する件

Q 民間活力とは何か、行政と民間活力のあるべき姿は。

A 市長

多様化する市民ニーズや高度化する地域課題に対し、行政だけで対応することは限界がある。地域社会を構成する民間事業者、NPO、大学などさまざまな主体との連携は、欠かすことができないものである。

民間が持つ優れた技術、知識、経験、資本力などの民間活力を効果的かつ効率

的に活用しながら、市民ニーズに応じた適切なサービス提供につなげていくことが重要であると考えている。

Q 民間活力から行政は何を学ぶべきか。

A 市長

単にコスト削減にとどまらず、満足度の高いサービスをいかに提供し、活力を呼び込むことを民間から学ばなければならない。

Q まちづくりの定義は。

A 市長

市民一人一人が幸せに暮らせる地域、暮らしやすい社会をつくるため、行政だけではなく多様な主体が地

域資源を生かしながら、当事者意識を持ち、相互に交流、連携、協力して、それぞれの力が全体として大きなパワーとなるように取り組んでいくことと考える。そして、その主体は市民であり、行政はそのサポート役であると考えている。

Q 「まちづくりはひとづくり」の意味と解説を。

A 市長

まちづくりは住民自らが主体となって創り育てるものである。積極的にまちづくりや地域活動に取り組み、参加することは、住民のひとづくりにつながるものと考えている。



新市民クラブ
西山良夫

高齢社会対策に関する件

Q 在宅サービスの現状と問題点は。

A 健康福祉部長

令和2年度、サービスの件数や給付額は、コロナ禍の影響で大幅に減少した。3年度は通所系のサービスやショートステイ等がコロナ禍前に近づきつつある。

問題点は、2年間の外出控えやサービスの利用控え等による、家族の負担増、サービスの担い手のひっ迫、給付額の増加等が懸念され

ていることである。

Q ICT、遠隔医療といった情報システム、24時間対応の訪問看護等、在宅医療・介護で取り組んでいることは。

A 健康福祉部長

海部医療圏7市町村で、在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討、相談支援、地域住民への普及啓発を行っている。ICTの活用としては、電子連絡帳を導入しており、コロナ禍において患者情報や情報共有ツールとして有効であり、在宅医療・介護支援の質的向上につながっている。

Q 高齢者の足の確保は。

A 市長

利用料金の半額を市が負担するおでかけタクシーを、9月補正予算に向けて検討している。令和4年度、実証実験を開始したい。

Q 半額助成されても、それでも高額で利用できない高齢者もいる。足の確保と共にデジタル活用支援として自宅でネットショッピングできるように教えてほしい。どうサポートしていくか。

A 総務部長

スマートフォンの基本操作、SNSやオンライン行政手続きの使い方や利用方法を学んで慣れてもらうことで、ネットショッピングの利活用につながると考える。

●●● 議案等について、2つの委員会に分かれて **審査** しました ●●●

厚生文教委員会

議案第 28 号 子ども医療費支給条例の 一部改正

議案の概要 18 歳以下の子ども医療費の受給資格者を拡大し、所得制限を廃止するもの。

Q 県下 54 市町村の状況は。また、子育てしやすい環境を整備するものなので、関係各課と調整して PR してほしいがいかがか。

A 県下の状況は令和 4 年 4 月 1 日現在、8 市町村である。子育て支援課、シティプロモーション課とも連携し、若い世帯にしっかり PR していきたい。

議案第 31 号 一般会計補正予算(第 2 号)

Q 健幸ウォーカブル事業のウォーカブルの意味は。また計画を委託する意義は。

A ウォーカブルとは歩きやすい環境や歩きたくなるまちといった意味である。民間の力を借りて推進する事が必要であり、人件費の面でもメリットがある。

Q デジタル田園ロボット・ブロックプログラミング教育の外部講師については。

A 県内の大学教授を招き、大学生にボランティアを依頼する。

Q 神守こどもの家の工事請負費として、約 1 億 3,000 万円計上されているが、今後のスケジュールは。

A 7 月に住民説明会を開き、その後入札を行う。8 月に工事業者を決定し、建設工事を開始する。令和 5 年 3 月に工事完了で、4 月に開所予定である。

議案第 36 号 一般会計補正予算(第 4 号)

Q 令和 4 年 9 月から 5 年 3 月まで、小・中学校の給食費を無償化する内容は。

A 小・中学校全体で約 52 万 8,000 食分、金額としては約 1 億 4,000 万円になる。

Q この給食費無償化事業は大変注目されているが、保護者への周知は。

A 保護者へは早い時期に学校を通じて周知する。

Q 保育所等給食費無償化事業として約 5,800 万円が計上されているが、給食費 5,050 円の根拠は何か。また、それよりも高くなった場合は、差額を補償するのか。

A 公立保育園の利用金額は、主食費 550 円と副食費 4,500 円で 5,050 円が基準である。他の民間保育園、認定こども園の 3 歳児から 5 歳児は各園においてばらつきがあるが、それぞれの給食費を補償する。

また、0 歳児から 2 歳児は

保育料の中に給食費等が含まれており、給食費が示されているものがないため、各園の保育料の領収書等で確認して 5,050 円を基準にお返しする予定である。

Q 給食費の無償化について、実施までのスケジュールは。この事業で本市が子育てしやすい環境であることを PR できると考えるが、他の市町村の状況はいかがか。

A 7 月下旬頃までに市内保育所等へ事業内容を説明し、8 月に交付申請依頼文の送付、9 月に交付申請、交付決定および概算払いをしていく予定である。

給食費無償化事業を過去に実施した自治体が、5 月現在で県内に 3 市 2 町あった。いずれの自治体も 3 歳児以上を対象としており、0 歳児から 2 歳児を対象としているのは当市だけであるので、しっかりと PR していきたい。



総務建設委員会

議案第 25 号 津島市の議会の議員及び 長の選挙における自動車の 使用並びにビラ及び ポスターの作成の公営に 関する条例の一部改正

議案の概要 選挙運動用自動車の使用並びに選挙運動用ビラ及び選挙運動用ポスターの作成の公営に要する経費に係る限度額を引き上げるもの。

Q 国の基準と違うところは。

A 1つ目は、選挙運動用自動車使用公営費の燃料費で、改正後の国の基準は 7,700 円であり、本市における改定単価は 4,461 円である。2つ目は、選挙運動用ポスター作成公営費の企画費で、改正後の国の基準は 31 万 6,250 円であり、本市における改定単価は 15 万 8,125 円である。

議案第 31 号 一般会計補正予算(第 2 号)

Q 人材育成事業 45 万円について、職員の意識開発を目的とするとのことであるが、人材不足のなか、意識の向上を図ることは難しいのではないか。

A 人材開発に関する専門的なスキルや知識を持つ民間人材による講演や助言等により、職員の意識改革や能力向上につなげ、人材開発を図るものである。民間人材については、現在、総務省の地域

力創造アドバイザーに登録があり、人材開発分野のコンサルタントとして活動している方を予定している。

Q 市税税制改正対応電算システム改修委託料 165 万円について、国税における連結納税制度の見直しが行われたとのことだが、法人市民税への影響は。

A 本市において、連結納税制度を採用している企業はさほどない。全国的な大企業が対象になってくるので、市への影響は少ないと考えている。

Q デジタル田園コンビニ交付事業約 1,282 万円について、近隣市町村の状況はどうか。

A 海部地域については、住民票と印鑑登録証明書がコンビニ等で取得可能となるシステムを現在導入しているところはない。県内については、38 市中 32 市が導入している。

ほとんどのコンビニで対応でき、主なところでは、セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、他にVドラッグなどドラッグストアでも機械があれば可能であると確認している。

Q 食品ロス削減マッチングサービス導入委託料 22 万円について、事業の内容は。

A 食品ロス削減のマッチングサービスは、売れ残り品や

規格外の品等を、協力店舗がマッチングサービスサイトに上げ、その情報を見て、市民や消費者が低価格で購入できるものである。購入は、予約制で、実店舗にて受け渡しをするシステムである。

Q 天王川公園指定管理委託料 5 億 4,450 万円は、9 年間の指定管理料で、1 年で換算すると 6,050 万円の指定管理料になる。直営では、4,500 万円弱（令和元年）だった経費が大幅に増額されるがどうか。

A 今回民間から提案があったなかには、公園に 2 名の従業員を常駐する人件費、公園内でのイベント事業費も含まれている。これまでの 4,500 万円の金額の中には、このような経費は含まれておらず、6,050 万円と 4,500 万円の金額の比較だけで高い安いというのは判断が難しいところがある。



令和4年 第3回定例会 開催予定

日	月	火	水	木	金	土
8/21	22	23	24	25	26	27
	本会議★					
28	29	30	31	9/1	2	3
	一般質問★				厚生文教委員会	
4	5	6	7	8	9	10
	総務建設委員会	厚生文教委員会	総務建設委員会	厚生文教委員会	総務建設委員会	
11	12	13	14	15	16	17
	厚生文教委員会	委員会予備日	委員会予備日			
18	19	20	21	22	23	24
			予算・決算特別委員会			
25	26	27	28	29	30	10/1
	本会議★					

★印は、クローバーテレビの生中継および午後7時からの再放送を予定しています。

- ・会議は午前9時から開催します。
- ・日程は変更になる場合があります。
- ・詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。
☎55-9858

クローバーテレビの
チャンネルは、
121チャンネルです。



編集 後記

—編集委員会— 委員長:浅井英昭 副委員長:中川喜文
伊藤恵子 伊藤久夫 宇藤久子 加藤則之 森口達也

今回の一般会計補正予算では「デジタル田園ロボット・ブロックプログラミング教育事業」や「令和4年9月から5年3月までの小・中学校・保育所・幼稚園・認定こども園の給食費完全無償化事業」、「18歳までの子ども医療費完全無料化」など、社会の注目を集める先進的な取り組みが議決されました。議会だより編集におきましては、市民の皆さまに分かりやすくご覧いただけるように心掛けてまいります。

議会だよりは、5月・8月・11月・2月に発行しています。